

令和7年市町村広報コンクール審査票（広報写真の部）

写真1席:「広報館林」9月号 跳ねの刹那、夏の夜空に轟く
審 査 評 価
・現地にいる迫力を写真で表現するのは難しいこと。構図的にもかなり迫力のある構図だった。シンプルによく構図を考えられている。 ・暗闇の中で花火を撮るのは工夫が必要。シャッタースピードや露出を考える必要があり、技術的にも評価できる。 ・迫力があると思った。 ・館林らしさが出ていると思った。館林を紹介するという意味でも良い写真だと思った。
写真2席:「広報きりゅう」8月号 桐生の歴史を感じてみませんか
審 査 評 価
・桐生らしい一枚。若者の着物姿で明るく表現できていて良かった。 ・左右対称の構成が良いと思った。
写真3席:「広報たてばやし」11月号 つむぎで、つむぐ
審 査 評 価
・異なる世代3世代が伝統技術を守ろうとしている。構図3人を撮るとするのは難しいが、工夫されている。 ・温かみがあり、人物の表情も良い。動作・視線も良いタイミングで捉えている。
写真3席:「広報ちよだ」9月号 やっぱり野球が大好きです！
審 査 評 価
・町民の素の姿が出ていて良かった。